

遠隔監視システム&サービス エル・アイ

L..eye

監視画面



取扱説明書 別冊

《遠隔制御》



※ ASP サービスの性質上、予告なくアップデートが行われる場合がございます。予めご了承ください。

株式会社 ラプラス・システム
<https://www.lapsys.co.jp>

目次

はじめに	1
遠隔制御画面	3
遠隔制御履歴画面	7
遠隔制御項目設定画面	8
遠隔制御グループ設定画面	10

はじめに

遠隔制御とは

L・eye 監視画面上から、遠隔で制御対象機器（パワーコンディショナ（以下、PCS）／蓄電池）の信号による制御（ON／OFF／リセット／自立運転／系統連系運転）、または接点出力による制御を行う機能です。

この制御が行えるのは、制御権限を有した ID（ラプラス ID 含む）でログインされた場合に限りです。

遠隔制御に関するご注意

- 遠隔制御の制御内容についてはお客様との事前協議で同意を得た内容に準じます。遠隔制御画面でご確認ください。
- 遠隔制御に関わる機器（Solar Link ZERO（以下、ZERO）、接点出力機器、PCS、蓄電池、ネットワーク・通信機器など）間の通信が正常な状態であることが前提です。通信状況により、最新情報の反映などに時間がかかる場合があります。
- 遠隔制御に関わる各画面およびメール通知内容は、ZERO の動作状況を表します。その先に接続されている制御対象機器の状態は確認できません。
必要に応じて L・eye 監視画面、または現地で制御対象機器の状態をご確認ください。
- L・eye 監視画面上で制御が実行できる状態でも、ZERO から信号を受けて接点出力を行う機器、制御対象機器の故障、不具合や機器配線の断絶などを含む接点出力機器との通信障害などの原因により制御機能が正常に動作しない可能性があります。
- 現地制御機能（以下、現地制御）をあわせてご利用の場合、現地制御の有効時間中は遠隔制御を実行できません。
また、有効時間中に遠隔制御で設定した予約制御の日時を迎えた場合、予約制御は実行できません。現地制御の詳細は、『Solar Link ZERO 現地制御機能 取扱説明書』をご参照ください。
- 制御実行後 15 分以内に、L・eye 監視画面が通信障害などで ZERO からの制御動作のレスポンスが得られない場合には、その制御要求は無効となり「エラー（タイムアウト）」という履歴が表示されます。
必要に応じて再度制御を実行してください。

遠隔制御を出力制御・旧ルールでご利用になるお客様へ

ネットワーク状況などにより、制御指示が正確に反映されないことがあります。L・eye 監視画面内の発電量などをご確認いただき、指示内容が正確に反映されているかご確認ください。

遠隔制御の動作条件について

ご希望に応じて遠隔制御の「動作条件」を設定しています。

「動作条件なし」の場合は、遠隔制御に関わる機器間の通信が正常に行われていれば、遠隔制御を実行することができます。

「動作条件あり」の場合は、上記に加えて、設定した動作条件を満たした場合のみ遠隔制御を実行することができます。

「動作条件あり」の例

名称	状態	制御
特高[52R] 停止	制御可	停止

動作条件：
入力信号「遠方遮断操作可 特高」が「ON」の場合のみ制御可

※遠隔制御のパソコンの動作環境、スマートフォン・タブレットの動作確認済の環境については、『L・eye 監視画面 太陽光発電または 風力発電 取扱説明書』をご参照ください。

※本書での画面例はすべて太陽光発電です。

遠隔制御画面

L・eye 監視画面の一括監視画面から **▶遠隔制御** ボタンをクリックして表示される画面です。この画面から、遠隔で制御対象機器の信号による制御、または接点出力による制御を行うことができます。制御権限のない ID でログインした場合は、遠隔制御エリアが表示されません。



制御方法（画面上部のタブで選択）

- ・ 手動制御：制御ボタンをクリックして即時制御（P.4）
- ・ 予約制御：日時を指定して制御（P.5~6）

制御可否の確認

「手動制御」タブの画面で状態を確認します。

状態	内容
制御可 (※3)	<p>動作条件なしの場合： 遠隔制御に関わる機器間の通信が正常に行われている状態。</p> <p>動作条件ありの場合： 遠隔制御に関わる機器間の通信が正常に行われている状態、かつ ZERO が接点出力機器／制御対象機器からの信号により「制御可」と判断している状態。 この場合に限り、制御ボタンを押すことができます。</p>
制御不可 (※4)	<p>動作条件なしの場合： 遠隔制御に関わる機器間の通信に何らかの障害がある状態。</p> <p>動作条件ありの場合： 遠隔制御に関わる機器間の通信に何らかの障害がある状態、または ZERO が、接点入力機器／制御対象機器からの信号により「制御不可」と判断している状態。</p>
制御中	L・eye 監視画面から接点出力機器／制御対象機器に制御信号を送信し、L・eye 監視画面が接点出力機器／制御対象機器の制御動作のレスポンスを待っている状態。



遠隔制御画面例

(項目名称・制御ボタンの名称は仕様により異なります(※1, 2))

- (※1) 手動制御に表示される制御内容やその名称、制御ボタンの名称についてはお客様との事前協議で同意を得た内容に準じます。
- (※2) 複数項目をグループ化し、一括で制御することもできます（P.10）。
- (※3) 現地制御をあわせてご利用の場合、現地制御が無効になってから遠隔制御画面の状態欄が「制御可」となるまでには1～2分かかります。
- (※4) L・eye 監視画面と ZERO との通信が5分以上途切れた場合、状態欄が「制御不可」になります。
現地制御の有効時間中で ZERO との通信が一時的に停止している場合も含まれます。

手動制御（即時制御）手順

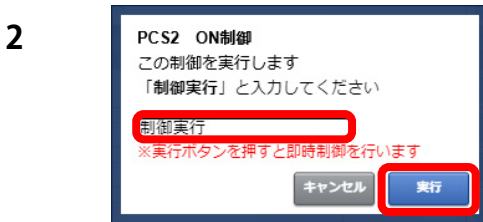


一括監視画面の「遠隔制御」ボタンをクリックして、遠隔制御画面を表示します（「手動制御」タブが開きます）。
遠隔制御が可能な項目が一覧で表示されます。

制御したい項目の制御ボタンをクリックします。

※左図の項目名称やボタン名称は一例です。

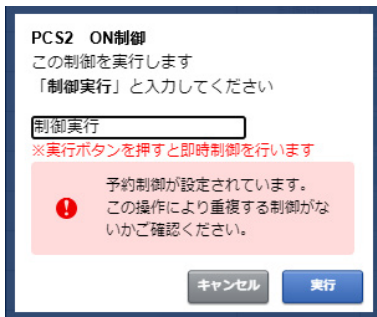
※制御可／不可を反映できるかどうかは、遠隔制御に関わる機器の仕様によって異なります。



確認画面が表示されます。

「制御実行」と入力して、「実行」ボタンをクリックします。

※「実行」ボタンをクリックしてから、実際の制御が実行されるまでに数分かかります。



※予約制御が登録されている項目については、左図のようなアラートが出ます。予約内容を確認してください。

同項目で予約制御の登録がある場合



動作条件なしの場合：

制御信号の送信中は、一時的に状態欄が「制御中」になり、制御ボタンが無効になります。

L・eye 監視画面が ZERO からの信号を受信すると、状態欄は「制御可」に戻り、制御ボタンも有効に戻ります。

動作条件ありの場合：

制御信号の送信中は、一時的に状態欄が「制御中」になり、制御ボタンが無効になります。

その後、ZERO が接点出力機器／制御対象機器からの信号により制御可と判断すると、状態欄は「制御可」に戻り、制御ボタンも有効に戻ります。

※制御対象機器の状態は、必要に応じて L・eye 監視画面、または現地でご確認ください。

※制御ボタンが有効（クリックできる状態）な場合も、ZERO から信号を受けて接点出力を行う機器、制御対象機器の故障、不具合や機器配線の断絶などを含む接点出力機器との通信障害などの原因により制御機能が正常に動作しない可能性があります。

予約制御手順

- 

一括監視画面の「遠隔制御」ボタンをクリックして、遠隔制御画面を表示します。
「予約制御」タブをクリックし、「新規作成」ボタンをクリックします。
- 

予約設定を行い、「保存」ボタンをクリックします。

対 象	一括制御と個別制御から選択します（※1）。
制御対象	プルダウンリストから制御したい項目を選択します（※2）。
日 時	遠隔制御を行う日時を選択します。 ※現在から1ヵ月先までの予約が可能です。 ※現在から5分以内の予約はできません。
- 

確認画面が表示されます。
「制御予約」と入力して、「実行」ボタンをクリックします。
- 

「設定を更新しました」という画面が表示されます。
「OK」ボタンをクリックします。
- 

「戻る」ボタンをクリックします。
- 

予約一覧に登録した予約が反映されます。

予約の編集

1



予約一覧から編集したい項目を選択して「編集」ボタンをクリックします。

2 予約制御手順（P.5）の手順2以降の作業を行います。

予約の削除

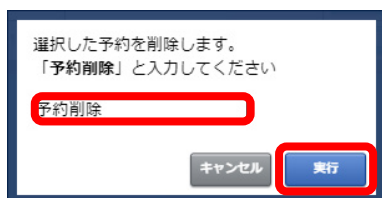
1



予約一覧から削除したい項目の削除欄にチェックを入れ、「削除」ボタンをクリックします。

※複数の項目にチェックを入れてまとめて削除することも可能です。

2



確認画面が表示されます。

「予約削除」と入力して、「実行」ボタンをクリックします。

3



予約一覧から選択した項目が削除されます。

遠隔制御履歴画面

一括監視画面の **▶ 遠隔制御 履歴** ボタンをクリックすると表示される画面です。

接点出力機器／制御対象機器の遠隔制御の履歴が、表示起点日から最大 10,000 件まで表示されます。

※ 表示起点日は当日が表示されています（表示起点日は変更可能です）。

※ 一括制御を行った場合でも、制御対象機器 1 台ずつの結果が表示されます。



履歴の状態欄は制御指示状態の「開始」と「結果」のセットで表示されます（結果3のみ、「開始」が表示されません）。

制御指示状態	状態欄	詳細
開始	手動制御開始	L・eye 監視画面から ZERO への手動制御の指示を開始した。
	予約制御開始	L・eye 監視画面から ZERO への予約制御の指示を開始した。
結果 1	制御指示実行	ZERO から接点出力機器／制御対象機器へ制御の指示を実行した。
結果 2	要確認	ZERO で制御の指示を実行できたかの判断が付かない。
	制御指示失敗	ZERO から接点出力機器／制御対象機器へ制御の指示に失敗した。
	その他	ZERO から「制御指示実行」「要確認」「制御指示失敗」以外の内容が返ってきた。
結果 3	エラー（内部処理）	15 分間 L・eye 監視画面が ZERO に制御指示を出せなかった。
	エラー（制御中）	対象機器が制御中であり制御を開始できなかった（「制御中（P.3 制御可否の確認参照）」条件該当）。
	エラー（制御不可）	対象機器が制御不可であり制御を開始できなかった（「制御不可（P.3 制御可否の確認参照）」条件該当）。
結果 4	エラー（タイムアウト）	15 分間 ZERO が L・eye 監視画面へ制御結果を上げられなかった。 または現地制御の有効時間中で制御要求が無効となり、15 分経過した。

結果 1：制御対象機器が制御指示通りに動作しているかをご確認ください。

結果 2：制御対象機器の状態をご確認いただき、必要に応じて再度制御を実行してください。

結果 3・4：L・eye 監視画面、ZERO、制御対象機器の通信状況をご確認ください。

▶ CSVダウンロード ボタンをクリックすると、履歴を CSV 形式でダウンロードできます。

遠隔制御履歴の CSV データ仕様

データ内容は遠隔制御履歴画面の表示と同じく日時、内容、状態です。

※ダウンロードファイル名は「終了西暦年月日_開始西暦年月日_remotecontrol_status.csv」のように表示されます。

（2019年1月1日～2019年1月18日の場合：20190118_20190101_remotecontrol_status.csv）

なお、上記ファイル名の斜体部分は、CSV ダウンロード時に指定しない場合は表示されません。

CSV ダウンロードサンプルデータ（※表示されている項目と数値はサンプルです。）

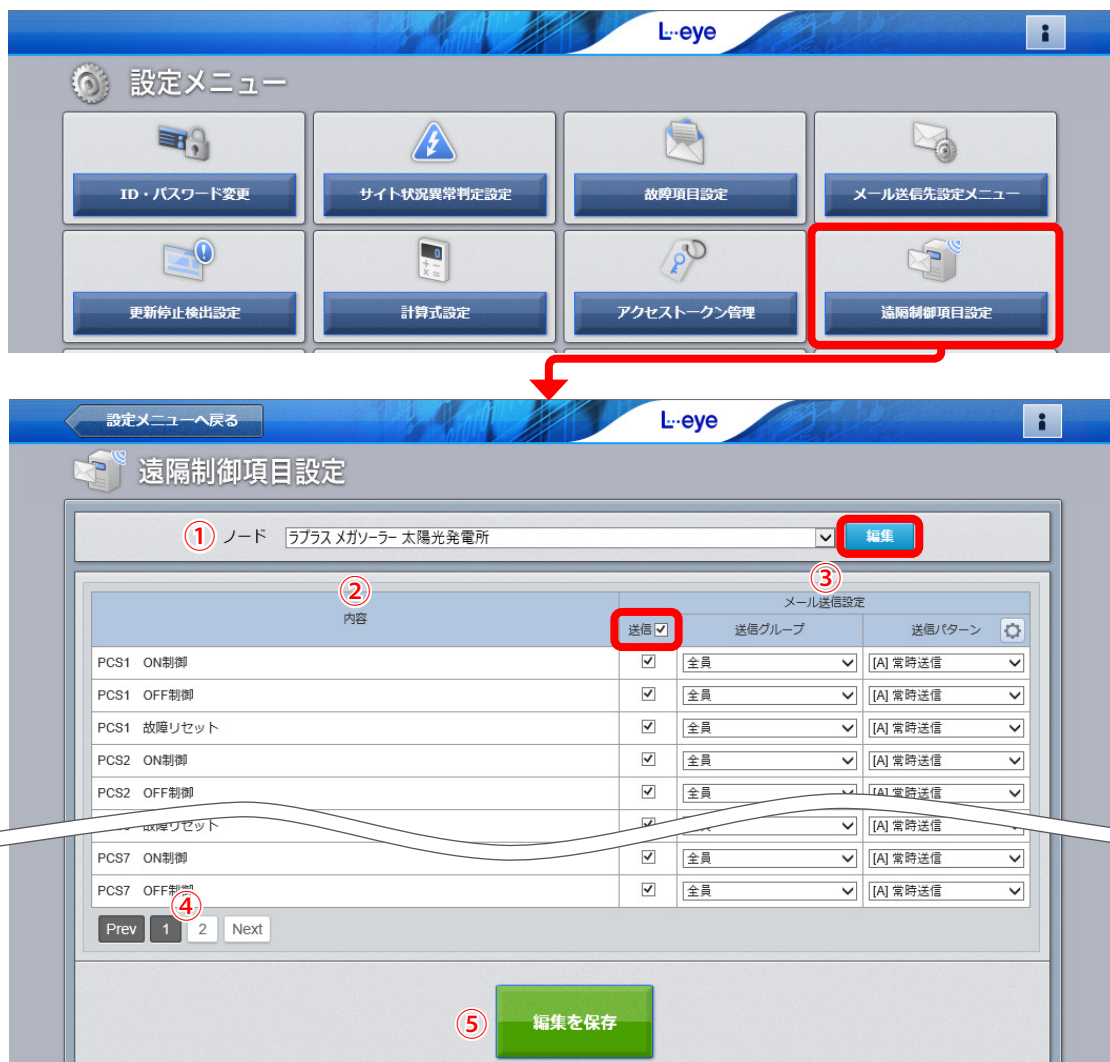
日時、内容、状態

2019/04/05 14:03:37, PCS1 ON 制御, 制御指示実行

2019/04/05 14:02:58, PCS1 ON 制御, 手動制御開始

遠隔制御項目設定画面

設定メニュー画面の「遠隔制御項目設定」ボタンをクリックすると表示される画面です。遠隔制御を行った場合にメールを送信するかどうか、送信する場合は、メールグループやメールを送信する時間帯の設定を行うことができます。




① ノード ノードを選択して「編集」ボタンをクリックすると、選択したノードの遠隔制御項目が一覧表示されます。

② 内容 項目名が表示されます。※手動制御の登録内容が表示されます。

送信 通知が必要な項目にチェックを入れます。初期設定では、すべての項目のチェックがONになっています。上図の赤い四角枠内のチェックボックスをON/OFFすることで、すべての項目を一括でON/OFFすることができます。

③ メール送信設定 **送信グループ** 項目ごとにメールの送信先をグループ単位で選択します。送信グループの設定はメール送信先設定メニュー（※1）で行います。初期設定は「全員」です。


送信パターン 項目ごとにメールを送信する時間帯（送信パターン）を選択します。送信パターンの設定は設定アイコン  をクリックして表示される画面で行います（P.9）。初期設定は「[A] 常時送信」です。

④ Prev/Next 表示ページは20項目毎に分かれます。Prev、1、2…Nextのボタンで表示ページを切り替えることができます。

⑤ 編集を保存 設定を保存します。

（※1）メール送信先設定メニューについては『L・eye 監視画面 取扱説明書《設定編》』をご確認ください。

【送信パターン設定画面】

「③メール送信設定」の送信パターンの設定アイコン  をクリックすると表示される画面です。

※この設定は故障項目設定画面の送信パターン設定と共通です。

送信パターン設定	
	① 送信時間帯
A	常時送信
B	00:00 ~ 23:59
C	00:00 ~ 23:59
D	00:00 ~ 23:59
E	00:00 ~ 23:59
② 中止 ③ 保存	

- ① **送信時間帯** メールを送信する時間帯を設定します。送信パターンAは「常時送信」で固定されています。送信パターンB～Eは任意の時間帯を時・分単位（00時00分～23時59分）で設定することができます。
- ② **中止** 設定を保存せずに画面を閉じます。
- ③ **保存** 設定を保存して画面を閉じます。

遠隔制御通知メールのサンプル

件名： NOTICE **ノード名称** REMOTECONTROL

送信者： no-reply-service@lapsys.co.jp

メール本文：

ノード名称

2019-04-05 17:27:36 PCS1	ON 制御 予約制御開始	← 「実施日時 内容 状態」
2019-04-05 17:27:37 PCS2	ON 制御 予約制御開始	
2019-04-05 17:28:38 PCS1	ON 制御 制御指示実行	
2019-04-05 17:28:38 PCS2	ON 制御 制御指示実行	

遠隔制御による機器の動作につきましては遠隔監視画面でもご確認ください。

※ このメールは自動送信専用です。

※ 返信はできませんのでご注意ください。

※ 「内容」には手動制御の登録内容が反映されます。

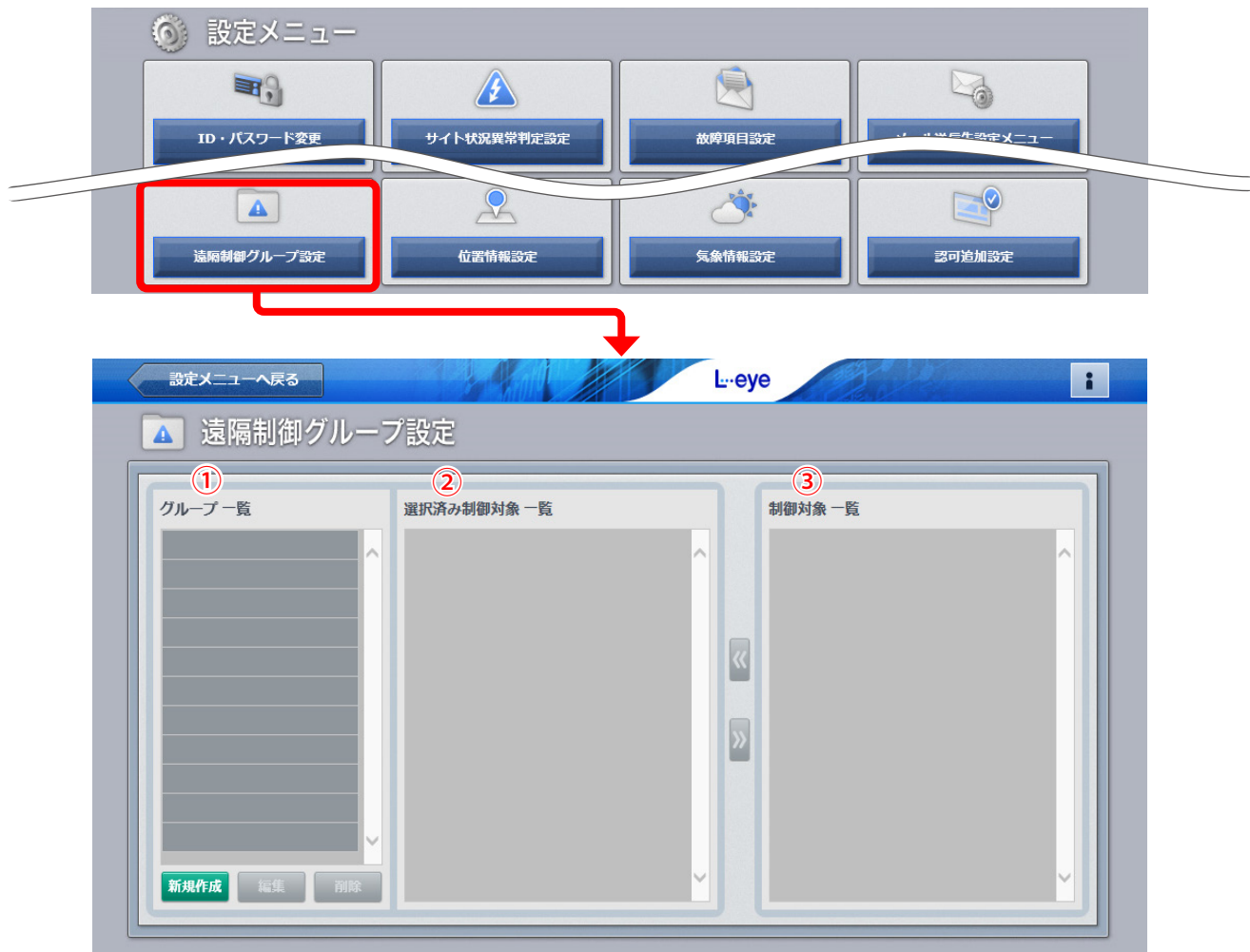
※ 「状態」については P.7 をご確認ください。

※ 一括制御を行った場合でも、制御対象機器 1 台ずつの結果が記載されます。

遠隔制御グループ設定画面

設定メニュー画面の「遠隔制御グループ設定」ボタンをクリックすると表示される画面です。複数の項目をグループ化して一括制御を行うことができますようになります。

※ ご提供時期によっては、全 PCS 一括の ON / OFF / リセットのグループが設定されている場合があります。



① グループ一覧

登録したグループが一覧で表示されます。

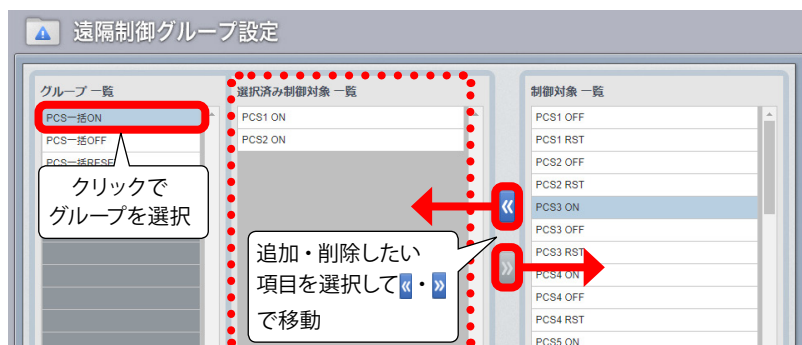
② 選択済み制御対象一覧

グループ一覧で選択中のグループの、選択済みの項目が表示されます。このエリアへの登録は、「③制御対象一覧」の中から「<< または >>」ボタンを使用して行います。

③ 制御対象一覧

手動制御の登録内容が表示されます。

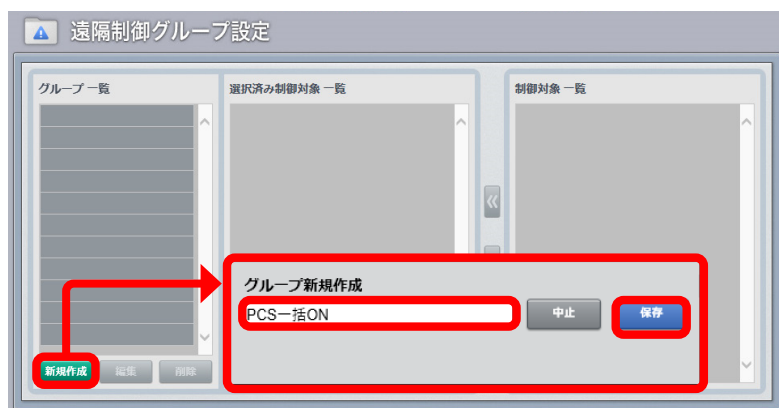
グループの編集



「①グループ一覧」から編集したいグループを選択します。「<< または >>」ボタンを使用して、「②選択済み制御対象一覧」を編集します。

※予約制御を登録中のグループを編集した場合、変更したグループ内容で予約制御が更新されます。

グループの新規作成



「新規作成」ボタンをクリックして表示される「グループ新規作成」画面で任意のグループ名を入力し（10文字以内）、「保存」ボタンをクリックします。

※グループへの項目の登録は「グループの編集 (P.10)」の操作で行ってください。



一括監視画面の遠隔制御画面に一括制御枠ができ、登録したグループが表示されます。

グループの削除



①「グループ一覧」から削除したいグループを選択して「削除」ボタンをクリックします。確認画面が表示されますので、削除する場合は「はい」ボタンを、操作を取り消す場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

※予約制御を登録中のグループを削除した場合、削除したグループの予約制御も削除されます。

グループ名の編集



①「グループ一覧」から編集したいグループ名を選択して「編集」ボタンをクリックします。「グループ名編集」画面が表示されますので、グループ名を編集して、保存する場合は「保存」ボタンを、操作を取り消す場合は「中止」ボタンをクリックします。

※グループに登録されている項目の入れ替えは、「グループの編集 (P.10)」の操作で行ってください。
※予約制御を登録中のグループ名を編集した場合、変更したグループ名で予約制御が更新されます。

NOTE

NOTE

著作権について

本ソフトウェア、本説明書の著作権は株式会社ラプラス・システムに帰属します。

株式会社ラプラス・システムの許可なく、内容の全部または一部を複製、改変、公衆送信することは、著作権法上、禁止されております。

本サービスにはそれぞれのソフトウェアライセンスあるいは著作権通知に基づき、オープンソースソフトウェアとして配布されるコンポーネントが使用されています。

詳しくは、<https://www.lapsys.co.jp/support/Leye/index.html> をご参照ください。

お問い合わせ先

株式会社 ラプラス・システム

お電話でのお問い合わせ

TEL: 075-634-8073

お問い合わせはコールセンターまで

弊社 HP からのお問い合わせ

<https://www.lapsys.co.jp/>

「お問い合わせ」フォームをご利用ください

取扱説明書ダウンロード：<https://www.lapsys.co.jp/support/Leye/index.html>

- ・本説明書で登場するシステム名、製品名、ブラウザ名、サービス名は、各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
 - ・本説明書中では TM、R マークは明記していません。
 - ・本説明書の内容を無断で転載することを禁じます。
 - ・本説明書の内容は改良のため予告なく変更される場合があります。
-
-



株式会社 ラプラス・システム

〒612-8083

京都市伏見区 京町 1-245

TEL:075-634-8073 / FAX:075-644-4832

2024.08.23
